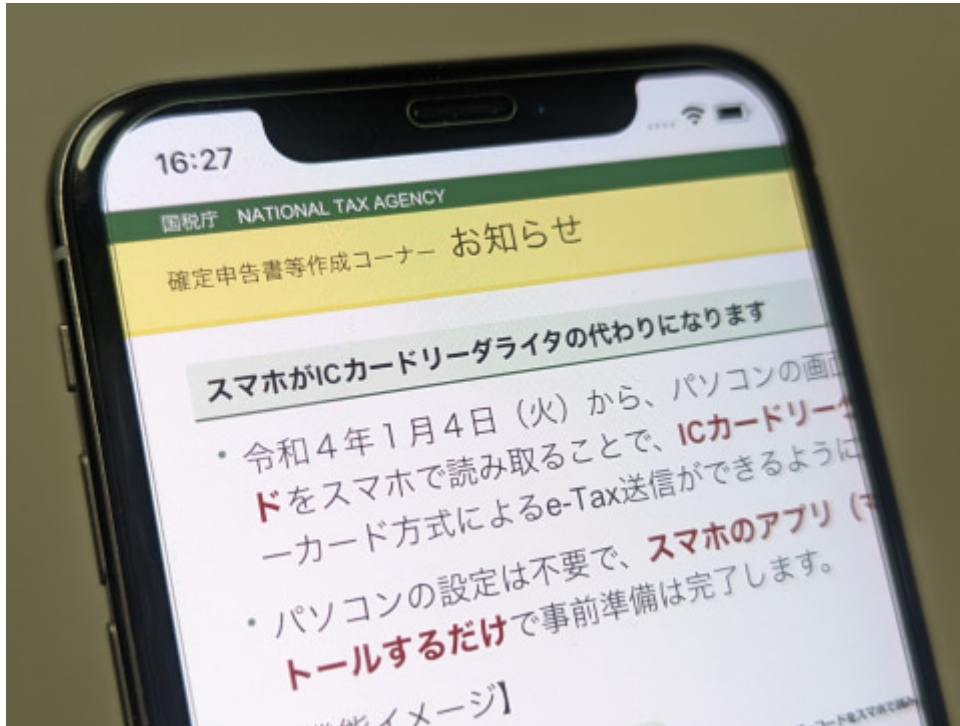


## e-Tax、スマホがあればICカードリーダーは不要に

松本 和大 2022年1月6日 16:43

リスト

国税庁の国税電子申告・納税システム（e-Tax）において、二次元バーコードをスマートフォン端末で読み取ることで、マイナンバーカード方式によるe-Tax送信ができるようになった。これにより、対応端末があればICカードリーダーは不要になる。



事前準備として、パソコンの設定は不要。ただし、スマートフォン用のマイナポータルアプリをインストールする必要がある。

1月4日時点で、Androidでは合計343機種がマイナポータルアプリに対応している。また、iOS 13.1以上がインストールされたiPhone 7以降でも、同アプリを利用できる。

大まかな手順は、パソコンの画面上に表示される二次元バーコードをスマートフォンで読み取り、続いてマイナンバーカードを読み取るというもの。

ブラウザ「Internet Explorer」では今回の機能を利用できないため、「Microsoft Edge」または「Google Chrome」を使うよう案内されている。

### スマホをICカードリーダーの代わりとして使う方法

#### パソコンの操作

**① 作成コーナートップ画面**  
「作成開始」をクリックします。  
「マイナンバーカード方式 (2次元バーコード)」を選択します。  
※対応ブラウザ  
・Microsoft Edge、Google Chrome (Windows)  
・Safari (Macintosh)

**② 提出方法の選択**  
スマホでの対応機種はこのリンクから確認します。

**③ 作成する申告書等の選択**  
※作成する申告書等を選択します。  
※決算税、給与料を選択した場合は、その画面は表示されず、次の画面に移動します。

**④ マイナンバーカード連携の選択**  
※マイナンバーカード連携して申告書等を作成するを選択します。  
スマホで2次元バーコードを読み取ってアプリストアに移動し、「マイナンバーカードアプリ」をインストールします。アプリのインストールが完了したら左の画面に進んでください。

**⑤ アプリのインストール**  
※インストールしたアプリを起動して2次元バーコードを読み取ります。

**⑥ アプリで2次元バーコード読み取り**  
※ここで「マイナンバーカードと連携する」を選択した場合、作成コーナートの次の画面が表示されます。マイナンバーカードに接続して2次元バーコード認証を行います。操作方はこの画面と同じです。

スマホの操作は次のページをご覧ください >

### スマホをICカードリーダーの代わりとして使う方法

#### スマホの操作

**⑥ アプリで2次元バーコード読み取り**  
※動作確認済み。  
※パソコンの画面に表示された操作案内に従って、アプリを起動して2次元バーコードを読み取ります。  
※iPhoneの画面を使用していますが、Androidの場合も操作方法は同じです。

**スマホの操作**  
スマートフォンでアプリをタップして起動  
アプリの起動中のアイコンをタップ  
「2次元バーコード読み取り」をタップ  
パソコンの画面に表示された2次元バーコードを読み取る

マイナンバーカードの数字4桁 (利用税 証税利用数字証明書) の「パスワード」を入力して、「次へ」をタップします。

**⑦ 読み取り完了**  
マイナンバーカードの読み取りが完了したことを確認して「次へ」をクリックし、申告書等の作成に進んでください。

e-Tax送信前にもマイナンバーカードを読み取りますが、操作方法は同じです